



宮脇教授の **ひとくち** Economy & Finance 日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院
「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

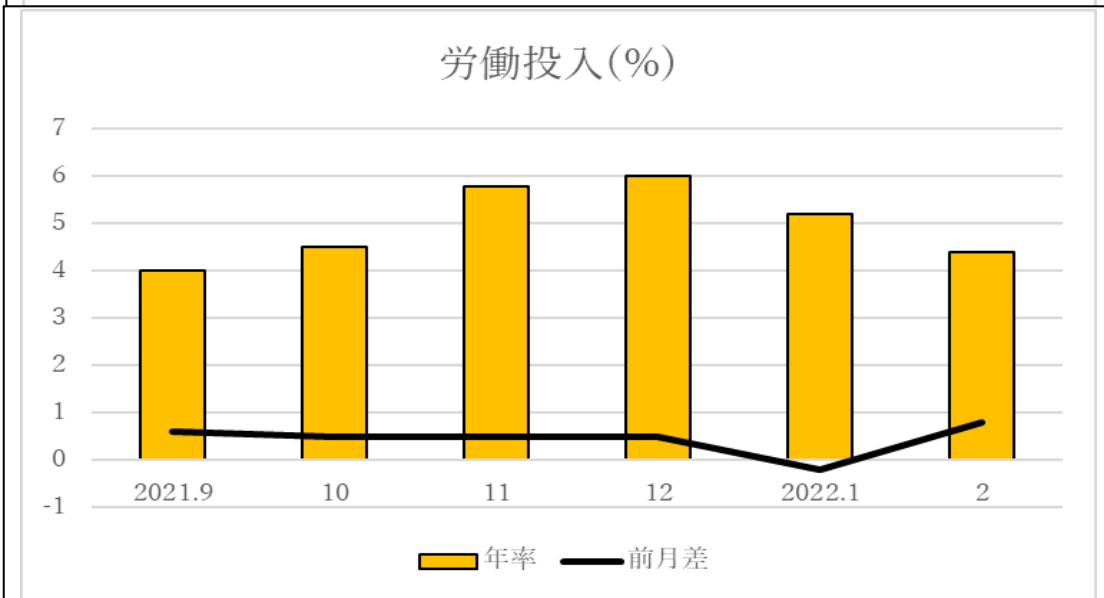
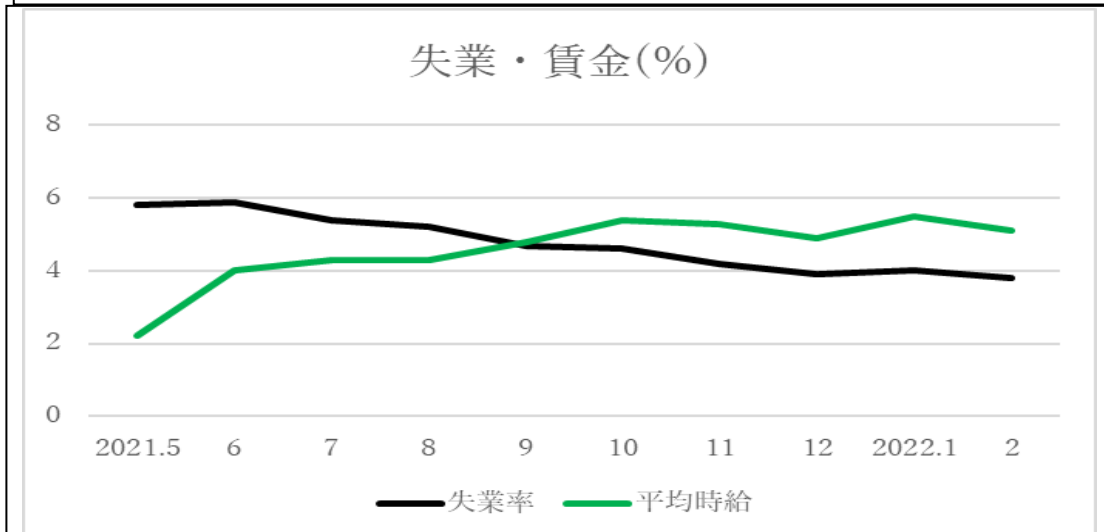
米国経済:雇用動向

2022/03/22 第 804 号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>



(資料)米国労働省資料等より作成。

米国経済のインフレ圧力に大きな影響を与える雇用情勢は、依然として逼迫した状況にありFRBの利上げを支える要因となっている。失業率は、引き続き4%前後と完全雇用に近い状況にあり、平均時給も5%台の伸びと高い水準で推移している。また、労働人口×労働時間で計算する労働投入も年率で高い伸びであり、労働参加率も再び上昇傾向を示している。米国経済の生産活動等も堅調であり、原油価格の動向など不透明感はあるものの、引き続き期待インフレ率も高い水準で推移している。